

STZ-DR30CU

STZ-DR30専用 外付カメラ

取扱説明書 ～基本事項編～

取り付け、配線、ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの方え、説明のとおり正しく取り付け、配線をしてお使いください。特に「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき、正しく取り付け、配線をして安全にお使いください。

また、この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

本機はDC1.2V/24V車専用です。また、日本国内専用モデルのため、外国で使用することできません。

本機の取り付けや使用方法に関する詳細は、必ず「STZ-DR30MBJP/MCJP 取扱説明書～詳細編～」をご覧ください。

本機の最新の取扱説明書については、ご購入のサービス会社にお問合せください。

本機はモビリティカメラ STZ-DR30MBJP/MCJP専用の外付カメラです。他のドライブレコーダーとは接続できません。



©2023 JVCKENWOOD Corporation B5A-4368-00

安全上のご注意 (必ずお守りください)




本機の取り付け、配線、操作を始める前に、本書の「安全上のご注意」を必ずお読みください。

お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

	警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。









	注意(警告を含む)が必要なことを示す記号です。
	してはいけない行為(禁止行為)を示す記号です。
	必ずしてほしい行為(強制・指示行為)を示す記号です。


免責事項について
この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によってお客さま、または第三者が受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。


著作権について
・個人が楽しむ場合であっても、権利者に無断で録画・撮影・録音することはできません。録画・撮影・録音することが権利者によって許可されていても、個人で楽しむ視聴以外の利用が許可されていない場合があります。


警告


取り付けや配線について


-  視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けられない
交通事故やけがの原因となります。
-  取り付けやアース配線に車両の保安部品（ハンドル、ブレーキ、タンクなど）のボルトやナットを絶対に使用しない
交通事故やけがの原因となります。
-  取り付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する
取り付け・配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要で、誤った取り付けや配線をすると同様に重大な支障をきたした交通事故の原因となります。
-  「取扱説明書～詳細編～」に従って取り付け・配線をする
火災や故障の原因となります。作業は手順どおりに行ってください。
-  作業前に、車体のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付けられる場合はパイプ類、タンク・電気配線などに干渉・接触しないよう注意して、加工部のサビ止め・浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。
-  必ず同梱品や指定の部品を使用する
機器の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。
-  ケーブル類は、運転を妨げないように引き直し固定する
ハンドルやブレーキレバー、シフトペダル、ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故の原因となります。
-  車体やねじ部分、可動部にケーブルを挟み込まないように配線する
断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。


 取り付け・配線後は、車両の電装品が正常に動作することを確認める
車両の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因となります。


 ねじなど小物部品やしがたしたフィルムは幼児の手の届かないところに置く
誤って飲み込む恐れがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

 接続端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。
また変形を元に戻しての使用もやめてください。
接続端子のショートにより、火災や、けが、けが、感電などの原因となります。

 本機のケーブルを使用する
付属以外のケーブルを使用したり、ケーブルを改造することは絶対におやめください。火災、感電の原因となります。






 中継コネクタは確実に差し込む
確実に差し込まない場合、接触不良により火災、感電の原因となります。

 ケーブルを抜くときは、中継コネクタを持って抜く
ケーブルが破損し火災、感電の原因となります。


 ケーブルは定期的に清掃する
ほこりが付着していると火災の原因となります。

 めれた手でケーブルを抜き差ししない
感電の原因となります。

使用方法について



-  分解・修理および改造はしない
分解・修理、改造、ケーブルの破損を切つて他の機器の電源を取るものは絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。
-  機器内部に、水や異物を入れない
金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電の原因となります。飲み物などが機器から入らないようご注意ください。
-  故障や異常な状態のまま使用しない
画像が映らない、音が出ない、異物が入った、煙が出る、異音・異臭がする等の場合は、直ちに電源ケーブルとDC/DCコンバータ間の中継コネクタを抜いてください。事故や火災、感電の原因となります。
-  高圧洗浄機を使用しない
破損や故障の原因となります。
-  雷が鳴り出したら、ケーブルや本機に触れない
落雷による感電の原因となります。


異常時のお問い合わせ

 異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずご購入のサービス会社にご連絡ください
そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。




注意

取り付けや配線について

-  高圧の水（高圧洗浄機など）のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けられない
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。
-  ケーブルの扱いに注意する
ケーブルに無理な力が加わらないようにたるみを持たせ、可動部は曲げ半径40mm以下に折り曲がらないように設置してください。
ケーブルを傷つけない、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱機器に近づけるなどしないでください。
断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

 貼り付け面の塗装の劣化に注意する
本機を同梱の両面テープで固定する際は貼り付け面の塗装の劣化にご注意ください。塗装の劣化により粘着力が低下すると剥離の恐れがあります。
また両面テープの粘着力によって車両の外観面に影響がある場合があります。

使用方法について

-  本機を車載用以外で使用しない
発煙や発火、感電やけがの原因となります。
-  走行前に本機の取付状態を点検する
本機の脱落、落下等により、けがや交通事故の原因となります。
-  温度の上昇に注意する
本機は使用状況によって温度が上昇する場合があります。
けがや交通事故の原因となりますのでご注意ください。

使用上のご注意

取り付けについて

- 本機を車両に取り付ける際は、必ずエンジンキーを抜き、不用意にエンジンがかからない状態で作業してください。
- 運転操作の妨げにならない場所に取り付けてください。
- 本機を同梱の両面テープで取り付けの前に、同梱の専用クリーナー、市販のクリーニングクロスなどにエタノールをしみこませたもので、取付場所の汚れや脂肪、ワックスなどをきれいに拭き取り、乾いたことを確認してから取り付けてください。
- 両面テープを再貼り付けしたり、汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり本機が脱落する恐れがあります。必ず新しい両面テープに交換して貼り付けてください。また必要に応じて、結束バンド等を使用して固定してください。
- ケーブル類は、運転操作の妨げにならないように結束バンドで固定するか、市販の結束テープなどでまとめてください。
- 車両のエンジン、マフラー付近など高温になる場所、発煙時、サスペンションフルロック時に当たる、圧迫される場所には設置しないでください。
- 本機が周囲の無線機器に対して影響を与えていないこと、および周囲の無線機器から影響を受けて録画映像が乱れないことを確認してから使用して下さい。影響がある場合は本機や本機のケーブルを周囲の無線機から遠ざけて下さい。

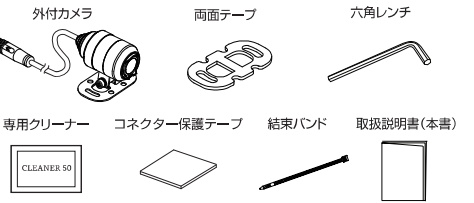
ご使用について

- 外付カメラのレンズをふさいだり、汚したり、レンズの近くに反射物を置かないでください。
- 録画内容の正確性、完全性、目的適合性に関して、当社は一切の責任を負いません。
- LED信号機を撮影した場合、信号機がちらついたり点滅しているような映像が録画される場合があります。また信号機の識別や録画を保証するものではありません。
- ご使用前に外付カメラの角度スリ、本機の取付状態に緩みがないかなど、必ず確認してください。
- 雨天などレンズに水滴が付着していると、映像が不鮮明になる場合があります。

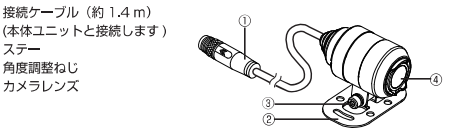
本機のお手入れ

- 本機が汚れたときは、シロクロスが柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性のクリーナーを付けた布で汚れを落とし、その後クリーナーを拭き取ってください。
- 固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、傷が付いたり、変形や変質、破損の原因となります。
- レンズが汚れていると画像が鮮明に撮影できません。走行前に外付カメラのレンズに汚れが付着していないことを確認してください。
- 汚れている場合は水で濡らした柔らかい布で軽く拭き取ってください。乾いた布で強くこすると傷の原因となります。

同梱品



各部の名称



主な仕様

動作温度範囲	- 20℃～+ 60℃ (保管温度 - 30℃～+85℃)
防水 / 防塵性	IP66/IP67
外形寸法 (Φ xDxH/W)	約Φ26mm x 約46mm x 約36.4mm / 約44mm (突起部、ケーブル含まず、H/Wはステア寸法含む)
本体質量	約 85 g (ステア、ケーブル含む)
動作電源電圧	4.2V (本体ユニットから供給)
接続ケーブル長	約 1.4 m

映像仕様	
撮像素子	1/2.8 型カラー CMOS
有効画素数	約 200 万画素
F 値	F2.2
画角	水平：154°、垂直：84°、対角：182°
フレームレート	27fps (最大)
HDR	有り

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更されることがあります。
- 本書に描かれているイラストは、わかりやすくするために誇張・省略があります。

アフターサービス (必ずお読みください)

修理に関するご相談は
修理などアフターサービスについては、ご購入のサービス会社にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは
「取扱説明書～詳細編～(故障かな?と思ったら)」を参照してお調べいただき、それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、ご購入のサービス会社にお問い合わせください。お客さまが登録、設定したメモリー内容がすべて消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

商品に関するお問い合わせ

商品に関するお問い合わせは、ご購入のサービス会社にお問い合わせください。

製造元：株式会社JVCケンウッド